

中心吊グレビティヒンジ LH-761/763 取付説明書

○使用条件：扉重量30Kg以下、適応扉厚30~40mm
○必要工具：光線式垂直測定機、バッテリードライバー、マイナスドライバー
○注意事項：全ての製品を取付け後、正常に作動しているか必ず確認して下さい。

1 吊り込み手順

① 枠側ブラケット取付け

上部：図1の設定に合わせてスクリーンに取付けます。

下部：図2の様に、高さ調整マークとスクリーン下面を合わせて取付けます。

- ・常開 90° 開放設定：上側マーク
- ・常開 45° 開放設定：上下マークの中間
- ・常閉設定：下側マーク（図2は常閉時）

② 扉側ブラケット取付け

図3を参考に、パネルの上下面ヘケガキ・穴加工を行いません。

上部：建付け調整穴のみ仮止めをして下さい。

下部：パネルと調整穴のセンターに仮止めして下さい。

位置調整後、全てのネジをしっかり固定して下さい。

③ 扉位置角度調整

図4を参考に、下部ヒンジの角度調整を行なって下さい。

※枠側ブラケットのヒンジは15° ずつ角度変更が可能です。

（角度変更方法は、本書裏面 3 - ②「下部ヒンジの調整」参照）

※常閉設定時、パネルが全閉せず開いてしまう場合は、ヒンジ谷位置を開扉方向と反回転側に角度調整し、パネルを閉扉方向に引寄せてください。

④ 吊り込み

図5の様に、パネルを下部ヒンジから吊り込みます。

上部ヒンジは、軸をパネル内に押込みながら枠側ブラケットに取付けします。

吊り込み後、上部ヒンジにストッパーをしっかり取付けて下さい。

注）ストッパーが軸溝に嵌合している事を確認して下さい。

取付け不十分ですと、パネルが外れる恐れがあります。

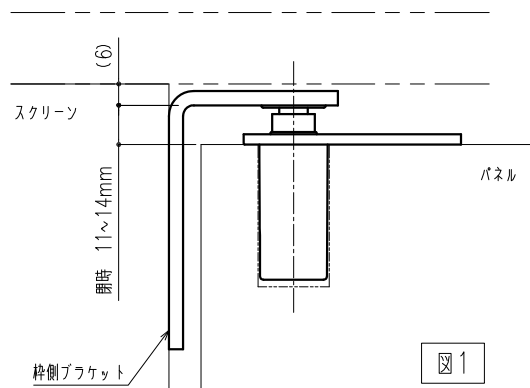


図1

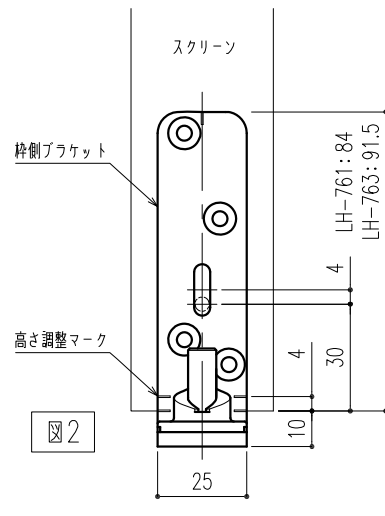


図2

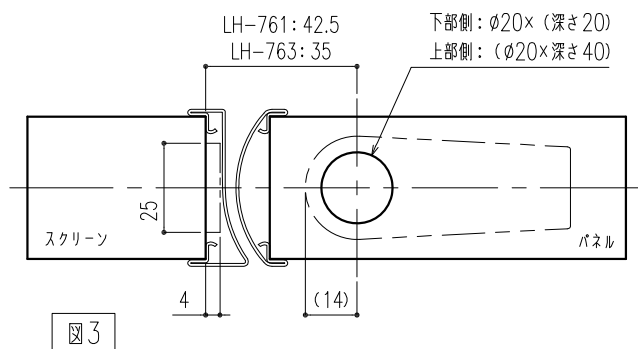


図3

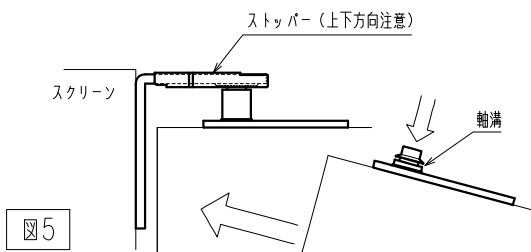


図5

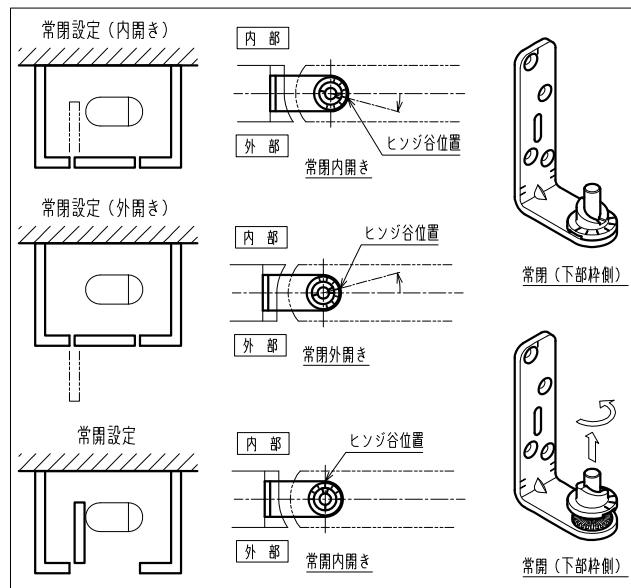
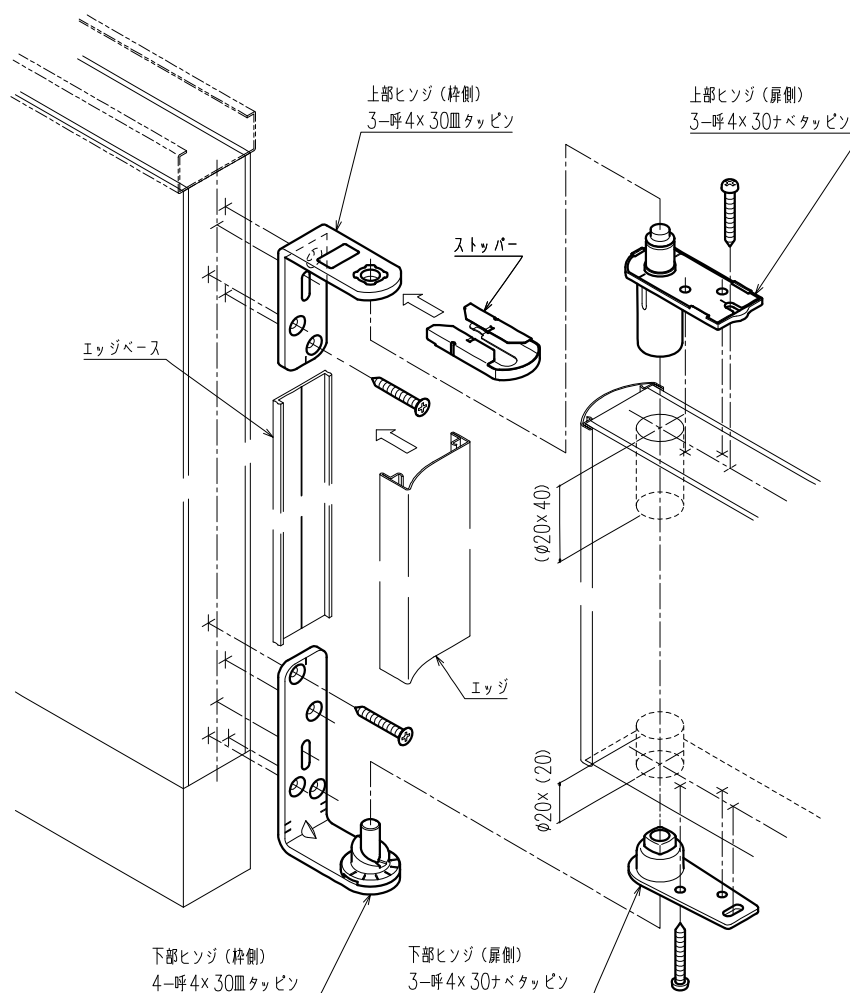


図4. ドア納まりと下部ヒンジの取付位置関係

2 全体図

本製品は、左右兼用となっております。

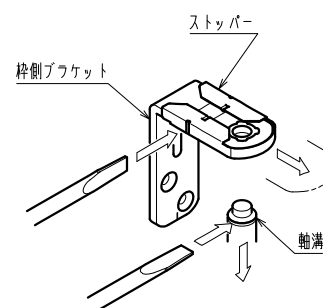
※エッジ等の付属金物の取付け方向にはご注意ください。



3 調整、取外し

① 上部ヒンジの取外し

- ・マイナスドライバー等をストッパーのスリット穴に挿し込み、スライドさせて外します。
 - ・その後、軸溝にマイナスドライバー等を挿し込み、軸を下げて枠側ブラケットから外します。
- 注) 軸の取外しは、必ずパネルを支えながら行なって下さい。



② 下部ヒンジの調整

- ・枠側ブラケットとヒンジの溝にマイナスドライバー等を挿し込み、ヒンジ部を持上げて下さい。
- ・ヒンジを回転させ、角度変更(15度刻み)後、ブラケットに嵌まります。

注) パネル吊り込み後に調整される場合は、パネルを持上げて固定してから行なって下さい。

パネルの重みにより、ヒンジ等に破損の恐れがあります。

